

第1号様式(第3条関係)

特定建築物排出量削減計画書	年 6 月
(あて先) 京都市長	住所(法人)にあつては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区岩木野町137番地
理事 長 片 桐	氏名(法人)にあるては、代表者名 名 義 務 法 人 京 都 精 華 大 学 名 押 印 又 は 認 可 印
電話 075-702-5228	〒605-0851 京都市中京区錦町5-2-15 京都府立総合資料館 〒605-0851 京都市中京区錦町5-2-15 京都府立総合資料館

京都市地球温暖化対策条例第2,1条の規定により届け出ます。

特定建築物の名称	了省穎華大學、對峰館、二峯、工事
特定建築物の所在地	了省市、在京正、岩倉、本野、角、137番地、其他、單
設計者の氏名	特
設計者の住所	定
工事の種類	建築
工事の種類	増築

工事着手予定年月日	H.18年6月1日
工事完了予定年月日	H.19年3月31日
構造	RC造+鉄骨造
敷地面積	44,775平方メートル
建築面積	1,179平方メートル
用途別床面積	住宅等 ホテール等 病院等 物品販売業を営む店舗等 事務所等 学校等 飲食店等 集会所等 工場等
階数	地上5階 地下1階 トータル19階
積算	11,155平方メートル (5,367平方メートル)

温室効果ガス排出量の削減を図るための措置	
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 断熱には、 <u>硬質ウレタンフォーム(厚さ25mm)</u> を使用。 <u>発泡スチロール(40kg, 65mm)</u> を使用。
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要)
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)
☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 断熱には、 <u>ポリイソシアネート</u> を使用。 <u>人工集積材(金属)</u> を用いる。 <u>白炭地</u>

京都市
都市計画局審査課
18.6. 6
受付

收環地
18.7.14
京都市環境局
地球温暖化対策課

☒ 緑化 ☐ 雨水利用	(概要)	建坪周囲に、花壇を整備し、 屋上はアクリルにて覆水を含む。
	(概要)	
☒ オゾン層保護 ☐ 長寿命化	(概要)	オゾン層保護等級セロリHF着色剤、R200A材料 を使用。110℃=消化剤も一切使用していない。
	(概要)	
☐ その他	(概要)	
	(概要)	
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能 に関する評価結果		別添のとおり
連絡	担当者	署
	姓	氏名
経路	住所	所
	電話番号	番号
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。